

食料品
製造業

平戸から世界へ。
挑み続ける老舗和菓子店。

有限会社 牛蒡餅本舗 熊屋



有限会社 牛蒡餅本舗熊屋
平戸市魚の棚町324
TEL.0950-22-2046
FAX.0950-22-2412
<https://hirado-kumaya.jp/>
✉ say1low@gmail.com
代表取締役社長 / 熊屋誠一郎
設立日 / 1762年1月1日
資本金 / 8,000,000円
業種 / 食料品製造業
従業員数 / 14名

1762年(江戸時代末期)に平戸市で創業した老舗の和菓子製造販売店。主力商品は牛蒡餅、麩饅頭、カステラ。平戸の本店の他、福岡支店でも販売を行っている。時代を通じて磨かれてきた高い技術力は大きな強みであり、確かなブランド力を誇る一方で、時代に沿った新たな商品も開発。2019年からは台湾へカステラを輸出するなど、海外でも高い評価を得ている。

補助事業の内容と成果

創業250年老舗企業の カステラ生産設備強化による 海外展開の実施計画

事業のきっかけ

全体売上の7割を占める平戸店の売上は人口や観光客の減少により、微減傾向にあった。新たな市場を開拓するのを感じていた時、台湾への展示会に出展し、高評価を得たものの、賞味期限、ロット、単価の面で輸出が難しく、クリアしなければならない問題に直面していた。

事業内容・成果

今回導入したのはカステラスライサーと急速冷凍庫。導入前は、カステラは手切りしており、1日150~200本弱の生産能力しかなかった。しかし導入後は1日1000本程度製造できるようになり、大量生産が可能となった。また急速冷凍庫は短時間で素早く冷凍できるため、菌の繁殖の心配がなく、品質保持が可能になる上、カステラ4000本をストックできるようになった。これらの導入により、台湾への輸出が実現。カステラの製造工程(攪拌や焼成)はそのままに、カット工程と冷凍工程を見直したことで、受け継がれてきた伝統の味わいを海外に届けることが可能となった。また日本では1斤1350円で販売しているカステラが台湾ではギフト用に愛用され、1800円ほどで販売できていることから、売上増につながった。

今後の展望

海外での収益をこれまで育ててもらった地元・平戸に還元し、活性化のお手伝いをしたい。平戸の人はもちろん、観光客にも愛される魅力的な店づくりをすることで、多くの人に平戸に足を運んでもらうきっかけとなる存在になりたい。

ものづくり補助金活用

カステラの生産量

1日
200斤弱 ▶ **1000斤**

生産量が5倍強になり、台湾への輸出が可能になった。

